

華麗なる恋の舞台で (2004)

BEING JULIA

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ ロマン스

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 104分

初公開日 2007/02/10

公開情報 アルシネテラン

【キャッチコピー】

女であること、恋をすること、私であること

【解説】

ゴールデングローブ賞主演女優賞に輝いたアネット・ベニングの名演が絶賛された大人の人生コメディ。サマセット・モームの『劇場』を基に、倦怠気味の大物舞台女優が、新たな恋や嫉妬を活力に再び女優としての輝きを取り戻すさまを軽妙かつドラマティックに描き出す。監督は「太陽の雫」「メフィスト」のイシュトヴァン・サボー。

1938年、ロンドン。ジュリア・ランバートは女優として演劇界の頂点に立ち、興行主兼舞台監督の夫マイケルとの結婚生活も順調で満ち足りた日々を送っていた。しかし、変化のない生活に不満を感じずにはいられなかった。ちょうどそんな時、親子ほども年の離れたアメリカ人青年トムがジュリアの前に現れる。彼女の熱烈なファンだというトムと瞬く間に恋に落ちるジュリア。求めていた刺激を得て喜びに浸る彼女だったが、ほどなくトムは若い女優エイヴィスに心移りしてしまう。しかも、あろうことか、トムはジュリアにエイヴィスを今度の新作で使ってほしいと願い出るのだった…。

【クレジット】

監督	イシュトヴァン・サボー	Istvan Szabo	
製作	ロバート・ラントス	Robert Lantos	
製作総指揮	マーク・ミルン マリオン・ピロウスキー	Mark Milln Marion Pilowsky	
原作	サマセット・モーム	Somerset Maugham	『劇場』
脚本	ロナルド・ハーウッド	Ronald Harwood	
撮影	ラホス・コルタイ	Lajos Koltai	
プロダクションデザイン	ルチャーナ・アリギ	Luciana Arrighi	
衣装デザイン	ジョン・ブルームフィールド	John Bloomfield	
編集	スーザン・シプトン	Susan Shipton	
音楽	マイケル・ダナ	Mychael Danna	
音楽スーパーバイザー	リズ・ギャラチャー	Liz Gallacher	
出演	アネット・ベニング ジェレミー・アイアンズ マイケル・ガンボン ブルース・グリーンウッド	Annette Bening Jeremy Irons Michael Gambon Bruce Greenwood	ジュリア・ランバート マイケル・ゴセリン ジミー・ラングトン チャールズ卿

ミリアム・マーゴリーズ	Miriam Margolyes	ドリー・デ・ヴリース
ジュリエット・スティーヴンソン	Juliet Stevenson	エヴィー
ショーン・エヴァンス	Shaun Evans	トム・フェネル
ルーシー・パンチ	Lucy Punch	エイヴィス・クライトン
モーリー・チェイキン	Maury Chaykin	ウォルター・ギブス
シーラ・マッカーシー	Sheila McCarthy	グレース・デクスター
ローズマリー・ハリス	Rosemary Harris	
トム・スターリッジ	Tom Sturridge	
リタ・トゥシンハム	Rita Tushingham	
リー・ローソン	Leigh Lawson	